

商 況

販賣旬報 第192號 昭和7年4月11日

製鐵所販賣部

5-6月積鉄力板賣出し

月日場所 4月4日 製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、4社及問屋

議題

1) 4-5月積賣出に關する件

買手希望

1) 値段、100封度9圓70錢、170封度17圓80錢

2) 1級品、2級品の撰別を今後共嚴重にされたし

3) 2級品値段は1級品の3分引に願度し

猶説明としては、現在は總ての商品と同様鉄力板も中だるみの状態にて賣行も不振を啣たれ居る有様なれば今月は外注値段との値開きを先月より稍廣げて是非希望値段の通り決定せられたし、又1級品中に品質の劣るもの未だ其跡を絶たざるを以て將來特に留意ありたしとの2項があつた。

當所としては買手側要望値段の眞劍味は充分諒察するも現在工場生産餘力も殆んどなく、市場としても買手側の説明の通り不振の状態にあるとすれば多量の受注も一考を要するを以て今の間在庫を整理して市場を統制する意味と、逐次に外注値段に接近せしむる爲めの理由により單なる定價として100封度10圓、170封度18圓50錢とし數量に就ては何等の制限を附せざることとしたとの意見を開陳したるに對し、買手側は其趣旨は誠に結構なるも、中には若干の手當を必要とする筋もあることなれば今少し買易き値段になす手段として今回は賣手買手共何等の懸引なき値段を呈出したる事なれば兩者の希望値段を折半の處にて決定されたしとの希望あり。

協議の結果之を容るることとして大體折半の次記値段に決定した。

100封度9圓80錢。170封度17圓20錢。

希望第3項の2級品値引の件は前月の協議會の際本月限りとの約束あるを以て撰別は充分嚴重にする故兎に角今月は2分引に還元することにした。

賣出數量は1,000噸を標準とすること。

100封度170封度の割合は從來通り。

締切 4月7日

外注値段

I. C. Tin-Lined	100 lbs	170 lbs
C. I. F. Price.	£ 0-17-5½	£ 1-12-2
Exch. 1/6-1/6	¥ 9.97	¥ 18.33
Interest. 1¼%	.12	.23
Duty.	.53	.90
Landing charges.	.08	.15
	¥ 10.70	19.61

4-5月積黒鉄締切理事會一申込1萬噸

月日場所 3月29日 大阪電氣俱樂部

出席者 川崎、製鐵、徳山、日鋼

議事 4-5月積締切に關する件

前月5萬噸の申込を見せた黒鉄は今月は形勢逆轉して1萬餘噸の申込しか無かつた。此の掌を返す様な極端な硬軟の交錯が所謂惑星たる所以で昔の輸入本位時代の投機根性はどうしても脱けきらぬと見える。

理由として數へられる主なるものは實需不振による思惑的買進みの一頓挫である。然し5月には輸入品も残り少なくなり相當の賣行を豫想さるゝに付此際は自重して之れ以上賣出しを差控へ申込全量の受注に止め置くことに決定した。申込、引受數量次の如し。

1、薄物 (イ) 内地向

社名	川崎	製鐵	中山	徳山	日鋼	計
申込	3,440	980	2,300	660	100	7,480
引受數量						

(ロ) 輸 出 向

川崎	製鐵	中山	徳山	日鋼	計
1,420	600	150	100	30	2,300

2、厚物

川崎	製鐵	徳山	日鋼	計	
申込	1,662	200	2,035	457	4,354
引受	1,662	200	1,899	457	4,218

5-6月積小型山形共販理事會一1圓下げ

月日場所 4月5日 製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、釜石、三井物産

議事 5-6月積賣出に關する件

金再輸禁以來未だ半歳を経ずして小型は他鋼材の先鋒を承つて1圓下げの已むを得ざるに立至つた。外注値段のC. I. F. は先月に比して35仙乃至75仙の下轄と云ふ落調で其上爲替も相當硬化した爲め河岸着値段は3圓乃至6圓以上の下放れを演じ、先月先行の懸念から特別の事情にある5/8、3/4を除いては外注に比し皆相當の

下値を發表したが今日は 1/8" 厚は遂に外注を上廻る状態を出現した。

此際高値のまま踏み留まる時は伸鐵をして小型方面へ進出する機会を與ふるのみならず、市場の状態も組合の積出順調が影響して軟調を辿りつゝあるを以て外注追従の理論にも合致する爲め前月に比し 1 圓安の次記に決定した。

外注と決定値段

mm mm	C. I. F.	河岸着	決定値段	備考
3×20	\$ 17.90	¥ 73.59	¥ 75	} 1 圓下げ
3×25	16.90	70.60	69	
3×30	16.50	69.41	69	
3×40	16.50	69.41	69	
5×30	16.50	69.41	69	
5×40	15.75	67.17	62	
4×45	15.75	67.17	62	
1/4" × 1 1/2"	15.75	67.17	62	
6×45	15.50	66.43	62	

Ex. @ 33. Duty. ¥ 18.63 Int. & Charges. ¥ 1.90

5-6 月積中型山形共販理事會一据置

月日場所 4 月 6 日 製鐵所東京出張所

出席者 日本鋼管、東海、製鐵及定期關係者
議事

1) 中型山形共販組合繼續の件。當組合は自昭和 7 年 4 月 1 日至同年 9 月 30 日迄の組合繼續の件を満場一致で可決した。

2) 5-6 月積中型山形賣出に關する件。成立當時は先行の至難を思はせた中型山形の定期も、豫期せざる金輸出再禁止と云ふ興奮劑により無難に 6 箇月の期間を經過し、本日は其最後の協議會である。

買手希望は、外注値段は別項の通り C. I. F. が前月に比し 40 仙の値下りを見たる上爲替も其當時より硬化して決局河岸着に於て前月より約 2 圓方の値下りを見た。一方内地市場は腰砕けの氣味で伸び悩みを傳へ居る際なれば寧ろ値下げを要望すべき筋なれども、之は市場への影響を考慮して今日は据置とされたしと云ふに在つた。組合側の考へとしては成程買手の云ふ如く外注値段は相當値下りとはなり居るも未だ組合値段との間に可なりの値納もあり、一方市場の状態が買手の云ふ如き状態とすれば此際市場を刺戟する意味より數量を減少して若干の値上げをなすが寧ろ買手の爲に得策ならずやとの意見を述べたるも、買手は今日の状態は需要極度に不振にて値上げにより市場が追従するだけの氣力も無きを以て先行の危険負擔の減少と、買易き様にする爲め是非据置を希望すとの事にて結局買手側の要望を容れ次記の通り据置きと決定した。

等邊 62 圓 50 錢。不等邊 63 圓 50 錢。

締切 4 月 13 日

外注値段

C. I. F.	\$ 15.50
Exch. \$ 33	¥ 46.97
Duty.	18.63
Charges.	1.90
	¥ 67.50 Per 1,016 Kgs
	66.44 Per 1,000 Kgs

5-6 月積賣出線材理事會一据置

月日場所 4 月 4 日 製鐵所東京出張所

出席者 神戸製鋼、製鐵及 5 社

議事 5-6 月積賣出しに關する件

買手側希望要項 外注値段は爲替の關係により前月に比しては少しは軟調であるが相場としては不相變 9.0 圓以上と云ふ高値を保持して居るも、内地値段は製品界の不振と思惑疲れ及び 4 月に於ける外注入荷豫想に原因して寧ろ下放れの傾向となり、先行に對しても全然見當付かず甚だしく不安に脅かされ、又今日の如き逆鞘の状態にては當分外注さるゝ虞れも無き際なれば危険を減少せしむる爲めに賣出しを月末頃迄延期されたしとの事であつた。

メーカーとしては充分の理由があれば延期も敢て拒む處にはあらざるも、買手の要望は根據薄弱にして市場が買手の云ふ如き状態にあるとすれば、共販の發表延期は業界を安定せしむる何等の効果もなきのみならず、寧ろ益々不安ならしむる原因となり一層軟化を誘ふに至るべきを以て此際は寧ろ數量を制限して敢然發表するが策の得たるものなるべしとの意見を述べ買手も之に賛意を表し次記條件にて賣出すこととなつた。

次記 値段 八幡 87 圓(据置)。神戸 86 圓 50 錢(据置) 數量 八幡 5,000 噸。神戸 5,000 噸。計 10,000 噸。締切 4 月 8 日 猶輸出に就ては市場統制の目的に添ふ様折角研究中にあるを以て今日は考慮中と云ふことに承知ありたしとの事であつた。

外注値段

Wire Rod B. W. G. No. 5	\$ 25.50 Per long ton
Exch. @ 33	¥ 77.27
Interest. 1.3%	1.00
Duty. 18%	13.60
Landing Charges	1.00
	¥ 93.17
	Per 1,000 Kgs ¥ 91.79

高低の極端なカーブを畫くのは何としても薄板、鉄力、線材である。

製品の好調の浪に乗ると 2 萬噸、2 萬 5,000 噸と申込みのあつた線材は一朝不安に襲はれると今日の様に 6,000 噸に足らぬ申込となる。

5-6 月積線材の申込と引受—申込 6,000 吨に激減

5-6 月 積 線 材 申 込 及 引 受 数 量

区分	神戸製鋼					製 鐵 所					計				
	東京	大 阪	名古屋	計		東京	大 阪	名古屋	八 幡	計	東京	大 阪	名古屋	八 幡	計
店 別	井 菱	—	200	—	200	610	100	65	—	775	610	300	65	—	975
	三 岩	—	75	—	75	180	—	65	—	245	180	75	65	—	320
	申 込	—	700	—	700	400	780	—	100	1,280	400	1,430	—	100	1,980
	安 日	—	640	—	640	130	450	—	—	580	130	1,090	—	—	1,220
	日 商	—	1,200	—	1,200	140	60	—	—	200	140	1,260	—	—	1,400
計	—	2,815	—	2,815	1,460	1,390	130	100	3,080	1,460	4,205	130	100	5,895	
引 受	—	2,815	—	2,815	1,460	1,390	130	100	3,080	1,460	4,205	130	100	5,895	

別表の通り先月 1 萬 5,000 吨餘の申込をした大阪は今月は 4,000 吨に激減する、やはり線材の思惑の中心は大阪である。東京も先月の 5,000 吨に比して可なりの減少である。

原因としては製品の荷動きの止まつた事と今迄に思惑買が多分にあつた事にも影響されたらうが、一つには 4 月の輸入数量の掛聲が大部大きいのが響いたと思はれる然し之は蓋を開けて見ねば分らぬことで案外 黴いかも知れぬ。共販としては 1 萬吨賣出した事であるから當然申込全部の引受をした。

3 月 中 輸 入 概 況—不 變

1) 「本年累計」と「前年同期累計」とを眺め渡した處では、去年より黴いと云ふのは溝形と線材だけである。然も溝形などは有るか無いか分らぬ程の少量で、要するに線材が 6,000 吨減じただけである。其他は全部増加で、1,000 吨以上増加したものに「丸鋼」「平鋼」「鋼板 0.7mm 以下」「鉄力」及び「其他」がある。其内でも鉄力の如きは 6,000 吨も増して居り、「鋼板 0.7mm 超」も 1,000 吨近い數量の増加である。之れは去年が不況のドン底で寧ろ過少であつたと云ふのも一つの見方ではあるが、今年も金輪再禁と云ふ材料があつた事と一般に一寸氣が弛んだ結果と云はれて居る。

2) 前月と比較すると總數量で 3,000 吨近い増加であるが、其主なものは「シート・パイリング」と「鋼管」で、其外は寔に似たり寄つたりの變化のないものである。

條鋼類から氣の付いた處を書いて見ると丸鋼がどうも減らぬ、やはり細いものが入らしい。も一つ平鋼で消費數量の割には輸入が多過ぎる感がある。之に反し型鋼は特殊の鋼材が無いだけに愈々絶滅に近づいて來た。

鋼板では薄板が未だ相當入つて來るのが氣に掛る 又鉄力が例の通り平均された輸入數量を見せて居るのは實に不可思議な程である。

問題の線材は 3 月は 1,800 餘吨で済んだが、4 月 13 日の何とか丸で 3,000 吨入る、引き続きいくら入ると噂

だけは中々大きい、實際はどんなものであらうか、別項線材共販の 5 月積の申込 6,000 吨足らずと云ふ數量と對比して來月の輸入が見ものである。然し別項速報にある通り上旬の輸入は只の 500 吨足らずである。中、下旬に於て果して如何に變化するか。

シート・パイリングは當所の生産が思ふにまかせないのを睨んだのが此 2,600 吨と云ふ近來にない數字となつて現はれた様な氣がしてならぬ。

鋼管に就ては先月聞いた處では益々減少しますとの事であつたが今月は其言葉を裏切つて此數量を見たのは遺憾である。

3) 世間一般の通念としては金輪再禁の輸入に對する影響は殆んどあるまいとの事であるが、統制のない魔物たる輸入の事であるから過ぎてしまはなければ何とも云へぬ特に「中板」の様に比較的永い間好調を續けるものに對しては相當警戒を要するのではあるまいか、兎に角 3 月は概して平凡であつたが 4 月も其先も益々平凡ならんことを願ふのである。

ブラツセル齋藤囑託通信 7 年 3 月 18 日發信

市況は先週中特に一般業者の注意を引きしは磅相場の騰貴にして、白耳義輸出業者メーカー共強氣材料として喜びたるも内部的の理由即ち白耳義鐵鋼カルテルの解消により自由競争的安値入れ行はれ先週 1 志安又今週の市場も引續き相場の崩れ更らに 1-2 志安と相成申候へ共注文はこれに添ふて來らず。

上海よりの取引再開傳ふられ幾分注文入込みたるとかなるも僅か許りの offer もメーカーは先を争つて注文の争奪行はれ取極値は全く買手の云ひなりと云ふ状態に御座候多くは名目なるも次に相場的一般御報申上候

	Export.	Inland.
Bars (base)	£ 2—8—0	fr. 460
Angles "	2—8—0	460
Joist N. S.	2—7—0	460
" B. S.	2—8—6	470
Rod (N.A.)	2—15—0	500
Hoops (base)	3—7—6	675

Plates 5mm	—	560
" 3/16"	2—18—0	—
Bloom	2— 3—0	390
Billetes	2— 4—0	405
Sheet-bars	2— 5—0	420

4月2日入電 市場益々軟弱買手更になし

棒鋼	大型 山形	中小型 山形	工形 (B.S.)	鋼板 (3/16")
2—6—0	2—6—0	2—7—0	2—7—6	2—17—0

4月9日入電 相場一般に1志方下向く。

東西市況—低迷

此處へ来て荷動きは全く無くなつたと云はれて居る、1月からの経過を辿つて見ると、1-2月は例年よりもよく賣れて3-4月になつて急に賣行不振となつた。之れから考へると、1-2月に賣れたのは前旬にも書いた通り全くの思惑買であつて別段地の中に埋められたと云ふ譯でないから、其反動として今になつて賣行が止つたのである。要するに實需がない空景氣であるから永續きはしなかつたのである。

近來チラホラ新聞に見える關稅問題に對しても、感度は頗る鈍いが内地本位の今日それが本筋ではあるまいかと見られて居る。

兎に角今旬は總ての商品界の大勢と同様低迷時代に入つたものと考へられて居る。

東京市況

丸鋼 9mmの市場に多いと云ふ感じは一向に去らず一方伸鐵物の注入も氣になつて益々鈍調を傳へられ、12mmも之にお相伴して氣乗薄となり、ベースの腐れは何時恢復するとも見えず、最近では入札物の採算からすると、己に臺割れが出現した模様ときへ云はれて居る。中丸以上不相變の手持薄に順調に推移し、特に75mm以上は好調で90mmなど7圓20錢搦みを傳へられて居る。

角、平鋼 東北の雪解け時期に入つた爲め車輛用として角の38mm 44mm 50mmなどが少し許り需要あり値段も7圓搦みと駢りである。平は小形の當所分野物荷凭れの感に頭重く、只3"や3%が入荷なく品拂底に例外的に駢りである。

型鋼 中型等邊山形は共販協議會で聞くと馬鹿に軟調の様であるが實際市場で聞いて見ると寧ろ大體に於て強調で特殊物を除いて6圓50錢見當を唱へられて居る暫く高値を保つた6×50は跡形もなく凋落し、代つて活躍して居るものに6×65. 8×65. 6×75. 10×90などがあり、概ね7圓2-30錢と云はれて居る。小型山形も3/16"厚が荷凭れに6圓3-40錢と軟弱の外は概して底堅いと見られて居る。大型等山小駢りの程度と見られ、不等山は例の通り落ち付きと云ふより小甘い方が當つて居る様

に傳へられて居る。流石の溝形も3½×10や3½×12の強調を除くと稍盆槍と見られ、工形も、1-2品薄が出来て来たかと云ふだけで沈滞のまゝで動かない。

鋼板 先旬では16が反撥するのではないかと見られて居たが、一寸厭き氣味となつて其力もなく平凡化し、23は5×10が反落した外は落付きとなり32は市中の思惑買に餘命を保つて居る。45は5×10が在庫拂底に強ばつて居るが4×8はどうも荷動き捗々しからず小緩みと見られ、60は入荷に稍下押しとなり90以上は一向不變。

大阪市況

丸鋼 先般來我鋼材界は消費者の實力は無關心に陽氣に浮かされ鼻歌まじりで嶮しい山路を一氣に駢上つた旅人のやうに、得意になつて奔騰し續けて来たものゝ、前途に横はる無数の嶮岨なる山路に早くも疲勞の色が見えそめたと云はれてゐる。比較的製作容易にして採算のとれる6mm 8mm 9mm等は伸鐵方面よりどしどし荷廻りあり従つて市中ストック漸増の態にて相場も3-50方反落した模様である。殊に9mmは市場伸鐵安値品に押されメーカーよりの定尺物等は見向きもされざる有様と云はれてゐる。ベース物は建築界不振にて出足鈍く市場は荷凭れ氣味にあり。中丸は需給調節宜しく先づ無難に推移してゐるやうであるが原價高にて先行不安視されてゐる。太丸凡調。

一瀬越して筏も唄も霞みけり

角、平鋼 角鋼は荷動き弗々あり従つて相場も比較的堅い。32. 38mmは荷車のシャフト用として相當消費された模様である。44mmは最近臺灣及び支那方面へ積出されたことと云はれ相場は7圓見當である。平鋼は未だ目立つた實需の臺頭は現れないが2"、2½"、3"は品掠れにて相場は高い。

型鋼 小型山形鋼は伸鐵方面よりの手當もあり共販の建値を境界に一高一低を繰返し従つて市況も鈍重の域を脱しない。中型山形鋼は共販よりの積遅れにて市中在庫は減少してゐるが賣行捗々しからず、唯2"、2½"、3"等が日用品とてやゝ活躍してゐる。其の他のものは辛うじて採算點を維持してゐる。大型山形鋼は纏つた注文は直接メーカーで引受けてゐる關係から市中は當用商内弗々散見するのみにて不冴。溝形鋼2½×5、3×6は品薄にて相場は7圓4-50錢見當を唱へられて居る。工形鋼は特筆すべき材料なし。

鋼板 1-2中板は積遅れのため市中極度の品掠れにて相場は相變らず高いが日支事變も愈々外交戰と變つた昨今とて荷動きは鈍くなつたと云はれ、且つ目先入荷を

氣構へて氣迷商状を呈してゐる。45 は各寸法共品掠れにて 3×6、9 圓 30 錢、4×8、8 圓 80 錢、5×10、10 圓と突飛な高値を唱へられてゐる。厚板は川崎のロール破損、當所積遅れ等のため市中品薄にて 7 圓 70 錢カッチリに取引されてゐる。

線材 引續きジリ安歩調を不改。共販値段 87 圓据置なれ共市況には何等影響はなき模様である。

鐵力板 本國は保合なるも爲替安にて内地市場は見送りの態度をとり市中あちこちに現はれる安値品がすぐ消化される位で一般に閑散そのものゝやうな市況を呈してゐる。

販賣旬報 第 193 號 昭和 7 年 4 月 21 日
製鐵所販賣部

需給の一端

1) 關稅問題が熟柿の様に頭上にブラ下つて思惑を變るかと思へば 3-4 月の需要期だと云ふに不需要期の最絶頂たる 1-2 月に比し荷動きは極度に減少して思案投首となり、外注値段の C. I. F. は 1 月にバーベース 16 弗 75 仙だつたのがザリ安の一路を踏んで最近では 15 弗 25 仙と 4 箇月間に 1 弗 50 仙も棒下げとなつて買氣を抹消する一方では爲替の浮動は常ないと云ふ様に強弱、硬軟の材料が交錯して一寸先は全く暗の時代となつた。

成程關稅問題も C. I. F. も爲替も強弱に對して有力なる原因となることは勿論であるが、それにも増して硬軟を左右する鍵は需給のバランスが握つて居る。

2) 頻死の鐵鋼界を甦らせた去年の暮のカンフル注射は俄然食慾を異常に刺戟して體質の如何を顧みず、あらゆる鋼材に飛び付いて相當満腹の體と云はれて居る。これが 4-5 年の昔であつたなら、今頃は神戸、横濱の埠頭には輸入鋼材が山と積まれて青息吐息の有様で、旬報でも其數量に對して悲憤慷慨の言辭が並べられて居るだらうが、今今は流石に輸入に對しては今日まで殆んど思惑らしい影もなく 1 萬噸そこそこの處を往來して居るので、需給關係の主體を形成する内地製品の積出に眼が向けられなければならなくなつた。然し、内地メーカー全部の積出に就ては知る方法もないので、参考までに當所の積出を掲げて其趨勢を窺つて見よう。これは需給の一斑に過ぎないが、之に依て其全豹を察することが出來よう。

3) 別表(民間向當所鋼材發送高表)は過去 1 箇年に亘る當所の發送高の内から東京方面、大阪方面及名古屋方面を摘録して羅列したものである。其發送高の向先は必ずしも正確なものでなく九州渡しのものでも他所へ行つたりする様な事もあるが、概念を得る爲にはよからうと思ふ、特に「全國合計」の數量には間違ひの無いものだ

から判斷の基礎には充分である。又鋼片、鋼塊及び副製品を除いた鋼材のみに限つて然も「民間向」だけと云ふことを承知ありたい。

「平均」の欄で教へられることは、當所の民間向鋼材の發送高は月に概ね 5 萬 4,000 噸であると云ふことゝ、東京、大阪兩地で全部の約 80% を占めて居ること、及び阪神が聊か京濱に優ると云ふ三つである。

次に「全國合計」欄を眺めると本年 2 月、3 月が特に多い事と、それとも増して昨年が 4、5、6 の 3 箇月多量な發送をなし、特に 5 月は過去 1 箇年の最高記録を占めて居ることが先づ眼につく。

昨年の 4、5、6 月の多量な發送に就て研究して見ると此頃は各種共販成立を買つた思惑の數量も慥かに含んで居るが、それよりも此當時東西期せずして起つた實需即ち大阪の十三橋や東京の日本生命、内務省、日清生命、など 4、5 萬噸のものが發送されたと云ふことが大なる原因をなして居る。

然るに本年 2 月の 6 萬噸、3 月の 6 萬 8,000 噸など云ふ數字には去年の様に實需によつて直接地中に消え去るものは殆んどなく、皆市中を彷徨する數量である之を平均數量に比して見ても、當所品だけで凡そ 2 萬噸近くの思惑品が注入されたと云ふことに特に注目を要すると思ふ。

次に東西を比較して見て面白いと感ずることは大阪が東京に比し高低の度が劇しいと云ふことである、譬へば最少の昨年 11 月に於ては東京の 1 萬 7,000 噸に對し大阪は 1 萬 3,000 噸で本年 2 月の如きは東京が 2 萬噸に對し大阪は逆に 2 萬 8,000 餘噸と云ふ數字を見せて居る。

4) 輸入時代にあつては市況の硬軟が輸入數量に反映するに 6 箇月を要したが、近來の様に内地製品時代に於ては發送と市況の因果關係は概ね 2 箇月となつた様に觀察されるが、此理論から行くと此度の結果は 5 月終から 6 月に入つてから分明する譯である。是非其影響の尠なからんことを希望する次第である。

今度の金輸再禁が内地本位の時代に來た爲め、殺到して注文の總數量から云へば可なり數量に登つたらうが能力の關係や政策によつて大部思惑を抑制されたから、其被害も餘程減殺された感がある。若し輸入時代であつたとしたら思惑の數量は全部鵜呑みされて痛手の程度も蓋し想像以上であらう。

然し一面連年の損失によつて市場の力も甚だしく貧弱となつた際であるから僅少の荷凭れも相當影響すると云ふことは覺悟せずばなるまい。

6-7 月積先物協議會一据置

4月9日大阪平和俱樂部で6-7月積先物協議會が開催された。櫻が笑ふ頃と云ふに海外の外電で、ほんとにパツとしない事夥しい。蓋し歐洲鋼材輸出組合が本年初頃から出來そうで出來ない爲め近來益々注文の争奪を演じて次第に安値に落ち込む原因を作つて居るが、また英國が赤字埋め其他の國策宜しきを得た結果、國際信用増大となりポンドが騰つた爲め、歐洲諸國の手取り計算には大した影響もなく只弗が下つたと云ふことに依つて外注安が傳へられるとも見られる。何にしても早く外國の羈絆を脱して所謂鐵鋼獨立の實を擧げ、外國が安からうが高からうがハハソウカイで濟ます身分になりたいものである。

何れにせよ、此際騰げる材料は何一つ無いにしても又下げる材料も見當らぬ、3圓以上も外注より開いて居る内地鋼材價格、たつぷり呑んで居る今日此頃まあ据置くと云ふ珍らしい三都一致した要望。

可なりの悲觀すべき材料ながら春風駘蕩異議なく前値据置きと云ふことに決定した。

6-7月積先物協議會					
品種	區分	入電沖着	河岸着値段		備考
			爲替\$33-0 1/8-1/8	希望 決定	
角鋼	ベース	\$15.25	¥65.69	64.00	64.00 据置
平鋼	(本所分野)	15.25	65.69	64.00	64.00 //
大型	山形鋼	15.25	65.69	63.50	63.50 //
工形	鋼	15.40	66.14	63.00	63.00 //
溝形	(吋寸法)	18.80	76.28	72.50	72.50 //
"	(耗寸法)	15.50	66.43	64.00	64.00 //
丸鋼	ベース	15.50	66.43		
"	9mm	16.80	70.31		
中小型	山形鋼	15.50	65.43		
鋼板	6mm以上	18.30	74.78		
"	4.5mm	18.30	74.78		
"	3.2mm	18.90	76.57		
"	2.3mm	21.50	89.33		
"	1.6mm	22.50	92.31		
線材	B.W.G.No.5	25.50	91.61		
黑薄鋼板	£ 11-5-0	163.15			
鐵力板	170 lbs	1-12-2	19.80		
"	100 lbs	0-17-9	10.95		

5-6月積鐵力板の申込と引受—申込5,000餘噸

賣出の協議會の折には市場は中たるみの状態で賣行不振に祟られて居るから是非外注との鞘を開いて欲しいとの熱望があり、當所は工場の関係もありさして賣りたくもない折柄であるから、此間の市場の手持を消化させるると云ふ方針の下に相當高値發表の希望を開陳したが、少しは買ひたいからと云ふ理由で若干緩和したと云ふ状態であつたが、申込を見ると約5,300噸となつた。この數字は前月の7,500噸、前々月の9,000餘噸には及ばないが、可なりの數量と云ふことは首肯出来る。何も此數量が實際買ひたい數量とは誰れも考へはしないが、未だ未だ相

當の買氣が潜在すると云ふことだけは此申込數量によつて判斷出来る。

5-6月積鐵力板の申込引受數量表

店分	區別	申込數量	引受數量		引受合計
			100lbs	170lbs	
三井	井	1,100	102.3	238.7	341
三菱	菱	692	75.9	177.1	253
岩井	井	2,000	75.9	177.1	253
安宅	宅	1,500	75.9	177.1	253
計		5,292	330	770	1,100
外に定期契約 (イ)日石 600 (ロ)三菱 600		計			1,200

三 S 會

- 1、日時 昭和7年4月7日
- 1、場所 大阪平和俱樂部
- 1、出席者 製鐵所、三井、三菱、日立、高島屋
- 1、議事 昭和7年6-7月積及7-8月積賣出値段の件其の他

英米品の外注値段は前月と大差無きも最近の獨逸製品の入電に比較すれば相當の値開きある爲め之に牽制せられ會議劈頭よりB級品は値下熱濃厚にてT級品は据置とするもB級品丈は一舉に値下を希望し兩者の意見は初めより4つ組となりたるも、遂に買手側より最後の希望値段の提出を見るに至れり。然れ共製鐵所最後案なるものと未だ接近せず、暫く兩者の主張を述べ漸く開會3時間餘にして兩者相裏り次記値段の決定を見る。

6-7月積及7-8月積共 B級品1級 裸バンド締1噸に付金235圓(前月の15圓下げ)。D級品1級 函入のもの1噸に付金275圓(上に同じ)。T級品1級 函入のもの1噸に付金325圓(前月の5圓上げ)。2級品2割以内混入差支なし。2級品の賣價は各級共1級品の金30圓引のこと。

締切に先だち申込豫定の數量の提示を求めし所の各社の合計數量は前回に劣らぬ優勢にて1,200噸餘の多量に上り昨年來の電業界の沈滞氣分に比較し隔世の感あり。

1、締切 4月13日

次回の三S會は來る6月上旬開催豫定。

本年度より運賃の改正をした。

外註 價 段

	英 國 製	"T" Class Stalloy	"B" Class Special Tohys
CIF per ton of 2,240 lbs.	£ 27-12-6		£ 21-12-6
Exch. @ 1/4-0 M/Insce.	¥ 315.71		¥ 247.14
Interest on draft 1.3%	4.10		3.21
Import Duty	5.09		5.09
Landing Charges	1.10		1.10
Customs			
Per long ton	¥ 326.00		¥ 255.44
Per 1,000 kg.	320.10		250.80

獨逸製

“B” CLASS (MOTOR SHEETS)

(Watt Loss 2.4 per kg)

“Bismarckhütte” or “Thale”

(C & F Per long ton)	\$ 60.00
Exch. @ \$ 33.00	¥ 181.82
M/Insee. 0.7%	1.27
Interest 1.3%	2.36
Import Duty	5.09
Landing Charges	1.10
Customs	
Per long ton	¥ 191.64
Per 1,000 kg.	183.20

外註値段

Plate Base	Exch. @ 33.00	G. \$ 17.50	¥ 72.39
// 3.2mm		G. 18.10	74.18
// 2.3mm		G. 20.75	87.09
// 1.6mm		G. 21.25	88.58

5-6 月積中型山形の締切—不相變 1 割増

定期最後の締切は 13 日であつた。別表 (中型山形 5 月積申込高) の申込高に現はれた處では總計 6,554 噸となつて居るが、其外 3 月中の臨時引合 46 噸あつたから過不足なしの 1 割増 6,600 噸となつた。

賣手側の高値少量説に對

して買手は賣出の際には常に安値少量説を主張しながら申込は何時も 1 割増を繰り返して居た。今回も可なり手酷しい要求で値下げを要求して置きながら 4 度 1 割増となつた。要するに賣手が眞剣に市場の將來を考慮しての要求には買手側

は一顧だにせず一蹴した譯である。

4 箇月間の 1 割増減では 4,800 噸の差がある。此數量が先行に對して如何なる作用をなすか結果は 追々と分明するであらう。

一面中型山形は金輪再禁の際には已に定期で數量の制限があつた爲め他鋼材の様に飽食の状態とならなかつたのも此結果を招來した一因とも思はれるが、此定期數量は中型山形として市場に出る全部の數量でなく、2 級品だ短尺だと此外に相當數量が出た事も考へなければならぬ。

4 月中の線材輸入

3 月の 3 港の線材輸入は 1,800 餘噸で喰ひ留めたが、4 月の輸入は可なりの數量に上るを豫期され 13 日の諏訪丸では 3,000 噸の輸入はあつたらうと、巷間では専ら

の噂であつたが別表報告 (線材、薄板、鉄力板輸入速報)

米 國 製

“T” CLASS

	Apollo	Armco	Allegheny	U. S.
	Special	Trancor#2	Tr. Sp.	“ELECTRICAL”
Per ton of 2,240 lbs. CIF	\$ 142.50	\$ 143.26	\$ 142.25	\$ 113.40
Exch. @ \$ 33.00	¥ 431.97	¥ 434.97	¥ 431.06	¥ 343.64
M/Insee.	—	—	—	—
Interest 1.3%	5.61	5.64	5.60	4.47
Import Duty	5.09	5.09	5.09	5.09
Landing Charges	1.10	1.10	1.10	1.10
Customs				
Per long ton	¥ 443.77	¥ 445.95	¥ 442.85	¥ 354.30
Per 1,000kg.	435.84	437.98	434.94	347.97

中板共販理事會—5-6 月積賣出

1、日 時 昭和 7 年 4 月 7 日

1、場 所 大阪平和俱樂部

1、出席者 東海、製鐵所及 4 社

1、議 事 5-6 月中板賣出に關する件

輸入は前月に比し若干の低落を示した。之に對し 4 社東京側は外注安とは云へ需要期を目前に控へ 荷動き活潑とは云ひ難きも相當の動きを見つゝあり、且つ現在の場合値下を成すときは既契約の積遅れ問題等 惹起の虞もあれば是非前月同様据置を希望した、之に反し大阪側は一部値下を希望の申出あり 此處に於て協議の結果目下市況安定の時なれば値下に據る影響を顧慮し此際は 外注に追從せず前月値段の据置とするが 至當ならんと云ふ事に論議一決据置と決定した。

締 切 4 月 13 日

(別 表)

中 型 山 形 5 月 積 申 込 高

申込者	(責任數量 ± 10%) 差支なし	京濱場		阪神場		伊勢灣場		關門場		總 計		
		等邊	不等邊	等邊	不等邊	等邊	不等邊	等邊	不等邊	等邊	不等邊	
三 菱	(4,800)	2,518	31	2,156	336	173	—	20	—	4,867	367	5,234
岩 井	(250)	90	—	135	—	—	—	50	—	275	—	275
安 宅	(150)	45	—	70	—	—	—	50	—	165	—	165
岸 本	(100)	110	—	—	—	—	—	—	—	110	—	110
岡 谷	(550)	595	—	100	—	—	—	—	—	605	—	605
伊 藤(信)	(100)	—	—	—	—	110	—	—	—	110	—	110
伊 藤(宗)	(50)	55	—	—	—	—	—	—	—	55	—	55
總 計	(6,000)	3,323	31	2,461	336	283	—	120	—	6,187	367	6,554

で見ると中旬の線材は全部で、1,222 吨、然も 5 番線は 670 吨に過ぎない。

これは勿論税済の數量であるから此外保税物に幾何程の數量があるか分りぬが眼前の事實として大して市場を脅威する數量とも覺えぬ。然し上中旬合計すると合計 1,680 吨で略前月の總數と同様であるから下旬の向背によつて大勢が決することゝなつたが、内地注入の數量は恐らく豫期した程ではあるまいと見られて居る。

3 月中大陸市況

先へ先へと望を繋ぎ少しの光明をも求めて生きんとするのは、盲龜浮木と譏り先見の明無しと笑ふ事の出来ない人間の本性で是れこそ人類今日の繁榮を來した所以を説く學者もある、

1 月には 2 月、2 月には 3 月、そして 3 月の今日となれば既に來る可き月に一縷の希望を掛けて樂悲とリドリの環境の中にも上海事件が終れば、國際共販組合が成立すれば、英國關稅問題が落ちつれば、春になればと少しの材料にもしがみついて先へ先へと期待した大陸鐵鋼界の心事は充分理解する事が出来る。

然るに事、志と相異して 2 月は 1 月よりも 3 月は 2 月よりも市況は著しく沈滞して 3 月の大陸市況は未曾有の不況裡に終始してしまつた。そして 3 月の大陸情報は 4-5 月積契約の有望を告げ 4-5 月は確に購買力擡頭と言つてゐたが其の後 4 月となつての入電に依れば市場は相變らず閑散相場は下押しの一途を辿つてゐる。

佛蘭西が白耳義市場に對し猛烈な賣崩しを試みてゐるのは白耳義メーカーをして内部的不和に依る自由競争の不利を自覺反省せしめ可及的速に國際協調の實現を期さんが爲めの一手段で意識的に市場を悪化せしめてゐるのではあるが、白耳義鐵鋼カルテルの解消に依つて國際共販組合成立の見込が立たなくなり引續き各國の競争が激化した事が確に市場悪化の最大原因である。

現在は東洋、南アメリカ及中央アジアからも相當の引合あり且つ歐洲諸國の購買力も擡頭して諸國からの引合も多いと云はれて居るが獨、佛、白それに英國までも參加しての競争は徒に安値入れの競争となつて消費者の利益を計る結果となつてゐる。其の反面、佛蘭西の各種品別の組合化は益々廣範圍に互つて整備され、國內の需要振興し、獨逸にはロシアから大量注文が發せられたので、同國市場も幾分か活氣を呈し、英國はスターリンの恢復に依つて購買力を増大す等先行に對して又しても希望を抱き度い好報も有つて部分的には棒鋼 3 月積を 2-9-0 でも賣るが 4 月中旬以降の出荷に對しては 2-10-0 でも應じ難い等強氣の言も聞いたが大勢は依然とし

て市場閑散、不振、相場は軟弱で大陸全體に少しの光明をも認められない。

要するに現今の大陸鐵鋼界の狀勢は少しばかりの好材料は不況の嵐に呑み込まれて影を止めず諸々の材料を超越して世界的不況のみが惡魔の暴威を以て君臨してゐるので此の様な状態にあつては統計も材料も元來の姿態を其の儘に受け入れられず従つて茲當分は拱手事態を其の儘に靜觀するのが最も妥當の策ではあるまいか。

半製品市場 (ブラツセル取引所)

2 日 カナダ、日本、スエーデン 向荷物少量發送され英國からの 4-5 月積引合も市場に散見され始めたが概して取引は僅少である。

9 日 値段先週よりも弱し。

シートバーは某メーカーはまだ 2-7-0 を唱へてゐるが或場合には 2-6-6 でも賣應ぜられ、尙 2-6-0 でも商談成立すると云はれてゐる。但し是れは今後 4 週間以内の積出に限り 4 月積は 2-8-0 と強氣を示してゐるメーカーも有る。

16 日 市場不振の爲め買手自ら値段を指定して市場に臨む者數名現はれるに至つた。是れに對し一般メーカーは對抗してゐるが或工場は喜んで賣應じてゐる。斯の如き状態なので値段は復々軟弱とならざるを得なかつた。

23 日 先週末英國と約 11,000 吨契約が成立したと云はれてゐるが今日の相場は依然として下押氣配を改めない。

30 日 久しぶりに市場稍活氣を呈し始めた。他の諸國に對しても相當契約成立したが主として英國との取引が多かつた。値段不變。

成品市場 (ブラツセル取引所)

2 日 國際間の競争再び激し市場生色更に無し、一般に今週の値頃で白國メーカー間の抗争は今後數週間繼續しその結果閉鎖工場を生ずるに至るであらうと見られてゐる。大部分の商人は今日唱へられた値段よりも一層安値を想像してゐたやうな状態なので市場は軟調を示した。

9 日 市場一般に氣配弱含みで棒鋼、フープ及びストリップ軟弱ながら辛うじて先週の値を保つてゐるが型鋼及鋼板は軒並に下落した。アウトサイダーたるクラベツクは棒鋼 2-10-0。鋼板 2-19-0 と先週來の値段を維持してゐる。

16 日 取引少く振はざる事舊態依然である。ルクセンブルグメーカーは棒鋼及工形の前値維持に努力してゐるが佛蘭西との競争は相互の市場に於て激しく闘はされ到底値段を保ち得なかつた。尙ほ競争は鋼板 $\frac{3}{16}$ まで及んで是れ等の品種も値下げを餘儀なくされてゐる。

23日 市場の氣配甚しく悪化し現在の値段で今後長い期間取引する事は各工場共物質的に到底堪へられないと云はれてゐる。

先週白耳義メーカー間で割當率に關して再び論談を重ねたが、何らの協定をも見るに到らなかつた、然しながら協調成立を今後長く遅延させておく事が出来ない程市場の状態は急迫してゐるので早晩何らかの表現あるものと信ぜられてゐる。

30日 好調には未だ前途遠慮であるが市場の氣配は先週程鈍調ではなかつた。そして白耳義國內取引が多少活況を呈したと云はれ輸出市場も東洋との取引があつて一時的ではあつたが一才活氣づいた時であつたので久しぶりに多少明るい氣持を示した。

3月中ブラッセル取引所平均相場別表(3月中ブラッセル取引所平均相場)の通り(金スターリング建)

ブラッセル齋藤囑託通信 4月17日 入電
市場閑散、値段變らず。

7年3月25日 發信 市況は一向立直りを見せず幾分極東及南米よりの注文入込みたるとの報あれども、數量は知れたるものにて僅許りの買 offer に對しても各國メーカーの奪争は烈しく白耳義ルクセムブルグ 佛國と各國の競争値入れのため相場は 又々先週に比して各品を通じ1志安を報じ居候。

ワイヤロッド・カルテル 4月より6月迄の3箇月生産噸數 27萬5,000噸(1-3月36萬噸)に取極め決定。

又獨逸よりの報導によればソ聯邦は又新しく獨逸製鋼業者へ30萬噸の各種鋼材の注文をせりとか支拂ひに對する獨逸政府の補償方法が問題なりと申居候。

今週のブラッセル取引所相場下の如し。

	Export.	Inland.
Bars (base)	£ 2-7-0	fr. 460
Angles "	2-6-0	455
" (med.)	2-7-0	460
" (Small)	2-8-0	470
Joist (N. S.)	2-6-0	455
" (B. S.)	2-7-6	460
Wire Rod	5-0-0	—
Hoops (base)	3-7-6	—
Bloom 4"	2-2-0	380
Billettes	2-3-0	390
Sheet-bars	2-4-0	410
Plates Thomas	2-17-0	550
5mm " r 3/16"	3-0-0	570
" 3mm	3-0-0	570

(always in gold Sterling)

7年4月1日發信 今週は英國筋より關稅引上を見越し半製品に多少の注入ありたる位にて一般に引續き閑散を極め殆んど無商内に了りしもの、如くメーカー何れもあせり氣味にて注文獲得に奔走し居るも全く無駄なりし模様にて御座候從て相場は又々先週より1志安を唱へ居り候。

	Export.	Inland
Bars	£ 2-6-0	fr. 450
Angles (heavy)	2-6-0	450
" (med)	2-7-0	460
Joist N. S.	2-6-0	450
" B. S.	2-7-6	460
Hoops (base)	3-5-0	—
wire Rod	5-0-0	—
Plates 5mm or 3/16"	2-17-0	555

國際鋼塊カルテルは昨3月31日を以て満期となりたるも、遂に期限前に更改存續の取極めを見ず、昨今の形勢にては或ひは解消するにあらざやと申居候中々今日の如き各國業者の悲況にありては輸出數量の割當歐洲各國相互輸出入に關する取極め頗る困難となり既に佛國に於

別表 3月中ブラッセル取引所平均相場表

	3月2日	3月9日	3月16日	3月23日	3月30日
Blooms (6"-8")	2-5-0	2-4-0	2-2-6	2-2-0	2-2-0
id (5")	2-5-0	2-4-6	2-3-0	2-2-6	2-2-6
Billets (4')	2-6-0	2-5-0	2-4-0	2-3-0	2-3-0
id (2"-2 1/8")	2-6-0	2-5-6	2-4-0 to 2-4-6	2-3-6	2-3-6
Sheet bars (assorted)	2-7-0	2-6-0 to 2-7-0	2-5-0 to 2-6-0	2-4-0 to 2-5-0	2-4-0 to 2-5-0
Steel bars	2-9-6 to 2-10-0	2-9-0	2-8-0	2-7-0	2-6-0
Ferroconcrete rounds	2-9-6	2-8-6 to 2-9-0	2-7-6	2-6-6	2-6-0
Joist (stand. sect)	2-8-0	2-7-0 to 2-7-6	2-6-6	2-6-0	2-5-0 to 2-6-0
id (Brit. sect.)	2-9-0 to 2-10-0	2-8-0 to 2-9-0	2-8-0	2-7-0	2-6-0 to 2-7-0
Angles (heavy)	2-9-0	2-8-0	2-7-6	2-6-6	2-5-0 to 2-6-0
id (medium sized)	2-10-0 to 2-11-0	2-9-0 to 2-9-6	2-8-0 to 2-8-6	2-7-6	2-6-6
Small angles (sharp edged)	3-2-6	3-0-0	3-0-0	2-17-6 to 3-0-0	2-17-6
Rods (assorted 3/8" - 3/16")	2-17-6	2-16-0 to 2-17-0	2-15-0	2-14-0	2-14-0
Hoops	3-9-0 to 3-10-0	3-9-0 to 3-10-0	3-7-6 to 3-10-0	3-7-6 to 3-10-0	3-5-0 to 3-10-0
Tube strips	3-9-0 to 3-10-0	3-10-0	3-7-7 to 3-10-0	3-7-6 to 3-10-0	3-7-6 to 3-10-0
Plates (3/16")	2-19-0	2-18-0 to 2-19-0	2-17-6 to 2-18-0	2-17-0 to 2-17-9	2-16-6
id (1/8")	3-1-0	3-0-0 to 3-0-6	3-0-0	3-0-0	2-19-0
Sheets (1/16")	3-17-0	—	3-16-0 to 3-17-0	3-15-0 to 3-16-0	3-12-6 to 3-14-0

ては薄板を始め其の他の鋼材に對しても輸入割當(コンタンダヤントマン Contingentement)を實施し始め獨逸に於ても萬一カルテル分解の曉には國內業者は政府に對し佛國に倣ひて輸入數量制限の割當制度を實施の請願をする様調査を了し居るとの事に御座候。

東西市況—落潮目立つ

愈々反動時代に入つて荷動きの不振益々深刻に先行に對しても今迄の強氣論者も一齊に軟派に變節し、腐れ氣分となり前旬から見ると總體に10錢搦みの落潮となつたと見られて居る。

關稅問題も弗々市場の話題に上る様になつて相當關心を持つ様にはなつたが、内地本位の今日では未だ未だ静まり返つて昔の外注時代の血眼の面影は一向に見られない。大阪市況の俳句も1月以來長閑な調子が續いたが今旬は遂に「欠伸」がは入る様になつた程閑散となつた。

東京市況

丸鋼 6mm は引續き西路の伸鐵安値物の74圓位のものが入り注されて續落となり。9mmは5月の手當は全然してないに拘はらず一向平氣な程需要不振に軟調を續け12mmも9mm同様一段と弱腰を傳へられ、ベースは今旬は成行がドタと云ふ程だから見積物に至つては見當のつかない様に云はれ中丸は此處へ來て規格品と稱するものが若干入つたと云ふ噂もあつて今迄の平調を破つて軟化を傳へられるに至つた。

角、平鋼 角は細い處は僅少の伸鐵物に押され、其他も鈍狀を呈して居るが2"・2½"・3"など云ふ處が6圓8-90錢と聊か餘喘を保つて居るに過ぎない。平はどうやら保合つて居た2½"以下の民間分野物が入荷によつて崩れ足となり、其他も大勢に押されて弱含みを傳へられて居る。

型鋼 中型等山は總體から見て強調で今旬の出色と云はれるのは何と皮肉ではあるまいか、此處暫くは鋼管及當所の積出に一喜一憂して相當波瀾を繰返すと見られて居る。大型等山も支へられずして近來軟調に轉じ賣氣分を傳へられ、不等山も小甘い商狀を續け永い間榮華を誇つた溝形も相當高値ではあるが氣分は愈々本調子の鈍調を感ずる様になつたと云はれ工形は例の通り不動。

鋼板 中板の好調も隨分永續しがしたので總體的に一寸厭き氣味となり、賣買に力なく品薄物へも飛び付くだけの元氣が失せたと云はれて居る16mmは軟調に轉じ94圓賣の聲を聞く程となり、2'3も此處へ來て荷凭れを感ずる様になつて押氣分となり、3'2は品薄なるも一向利かず寧ろ反落したがる氣持と傳へられて居る、4'5だけは未だ保合と云はれて居る6'0も此邊が頂上と見て居る筋

もあつて不冴9'0以上は値段には現はれぬが底意は弱いと傳へられて居る。

大阪市況

丸鋼 躓き勝ちだつた今年の春の歩みもやうやく調子を取り返して春麗のシンボルのやうな木蓮の花が一杯に陽を吸うてゐる。思はせぶりだつた櫻もやつと御機嫌な笑顔を見せ、人の心がのんびりしたうめでもあるまいが鋼材市場は閑散無爲の長閑さで、従つて大阪の鐵屋さんの春季運動會も今年は中止したと云はれてゐる。昨今の鐵材は假需要すら起らない程の不景氣さである。おゝ惱みの春よ、うつとうしい今年の春よ、花よサツサと散るがいゝ。細物は伸鐵方面よりの多量の注入あり従つてストック漸増の態にて落潮息まず。ベース物は滿洲方面よりは豫期した程の注文もなく内地の需要も擡頭せぬ所から荷凭れ氣味にあり相場は6圓20錢見當にて不冴。中丸は當所分野ものだけに需給圓滑に行はれてゐる關係から相場も6圓6-70錢と小堅い。太丸不變。

永き日を店に欠伸で過しけり

角、平鋼 角鋼は先づ順調に推移してゐる。75mmは市中皆無とあつて8圓搦みを唱へられてゐる。平鋼は當所定期物及び民間製品も共に相當な荷廻りあり之に對して市場は完全なる消化力なきため相場は下押し氣味にあり。ベースもの6圓40錢其他9×75、12×75、16×75等は品掠れて6圓90錢と光つてゐる。

型鋼 小型山形鋼は先般來當所並に伸鐵方面よりの多量の注入に早くも市場滿腹となり相場は1-20錢方小緩みを演じた模様である。中型山形鋼は荷動き弗々あり先づ可もなく不可もなし、6×65は市中品薄にて7圓40錢搦みに取引されてゐる。大型山形鋼は建築方面よりの大口注文はないが小口當用商内散見程度にて凡調。溝形鋼は市中ストック普通にて荷動き弗々あり氣配も小睨りである。工形鋼は前旬と大差なけれ共就中少量ながら3"×6"、4×8の荷動きあり。

鋼板 1-2中板は既報の如く市中在庫豊富ならざるため高値を維持してゐるが賣行不振のため賣人、買人共日和見の態と云はれてゐる。6mmはシャー方面にも手持ち少き關係から手堅き含みで保合つてゐる。其他のものは下押し氣味にあり。

線材 大陸物は1英噸92圓唱へなるも買手なし。内地物も亦4月渡相當に賣残りあるためと製品安のため先旬來又々50錢方反落した。關稅引上げ問題もさしたる好材料ともならず目下の市況は混沌として先行の見極めがつかぬと云はれてゐる。

鐵力板 海外の落付、當所値上げ發表等の強材料も

周境の不良を移して 何等影響なき様子である。臺灣方面よりの引合弗々あるも製品界不況のため纏つた 數量は出ないと云はれてゐる。

訂正通知 (但し製鐵所發行のもの)

本報 4月1日發行 第191號 1部ミスプリントあり 次記の如く訂正す。

1) 2頁下段 18行目「厚物 川崎建値」より3頁上段 外注値段表(13行迄)の記事は2頁上段 17行以下に續く、

而して該記事項目 (4). (5). (6). は (3). (4). (5). の誤植に付き訂正す。

2) 追而 2頁上段「厚板共販理事會— 4-5月積賣出し」の記事は下段 17行迄にて完結す。

販賣旬報 第194號 昭和7年5月2日

製鐵所販賣部

6-7月當所積先物の締切—僅かに1,500 噸

當所分野の6-7月積の締切は18日行はれた。

結果は次記の通り 1,502 噸の申込であつた。

2-3月積は2萬噸と云ふ夢の様な申込の殺到に轉手古舞したものが僅に5箇月を過ぎた今日に於て此状態

6-7月積先物申込高

品名	揚地	東京	大阪	名古屋	其他	合計
角	鋼	—	—	—	—	—
平	鋼	—	—	—	—	—
等	山	—	270	—	—	270
不	山	71	140	—	—	211
溝	形	100	387	10	—	497
工	形	99	425	—	—	524
合計		270	1,222	10	—	1,502

5-6月積先物引受高

品名	工場別	1,2小形	3小形	1中	2中	1大	2,3大	4型	合計
角	鋼	10	—	5	—	—	—	—	15
平	鋼	5	—	—	—	—	—	—	5
等	山	—	—	—	—	—	1,030	—	1,030
不	山	—	—	325	151	—	458	11	945
溝	形	—	—	—	93	983	340	882	2,298
工	形	—	—	—	—	—	1,978	390	2,368
合計		15	—	330	244	983	3,806	1,283	6,661

とは誠に情ない次第である。然し年額 200 萬噸に足なぬ 消化力しかない我國今日の鋼材市場では之れも亦已むを得ない現象であらう。

それから考へると 4月積の 1,600 噸や、今度の 1,500 噸などは過去の買過ぎを調和せしむる爲めの本調子で 5月積の 6,500 噸などは寧ろ過大とも思はれる。

6-7月、7-8月積珪素鋼板の申込と引受

4月13日に 6-7 兩月渡の三エス會珪素鋼板の締切を行つた。他の鋼材は已に沈滞期に入つたに拘らず珪素

鋼板だけは昨年の不況が掌を反す様な 堅實な好調を續け 兩月とも 1,200 噸の豫想が別項の様に 1,346 噸と増加した。

原因として數へられる主なるものを擧げると

1) 去年迄に其以前の過剩供給を消化して、原料の手持薄となつたこと。

2) 電氣界の永い間の沈滞が金輪再禁を轉機として我慢しきれなくなつて反轉した事。

3) 特別の刺戟のみによつて勃興したものでなく、時期が來て轉換したのだから永續性がある。

など大部有望な報導が傳へられて居るが將して事實か否か、慎重な調査を必要とするのではあるまいか。

猶D級に就ては今迄は非常に僅少な數量で引受者も殆んど限られて居たので臨時引合のみで處理して居たが、今回より數量も引受者も多數となつて來た爲 三エス會に包含することとし今後繼續の事に決定した。

	B1級		D1級		T1級		計
	0.43mm	0.35mm	0.35	長尺物	0.43	0.35	
6-7月積	30	185	120	30	—	381	746
7-8月積	70	145	100	—	—	285	600

以上申込は全部引受と決定した。

三軌會—据置

4月26日當所に於て三軌會開催、重軌條及繼目板輸入値段に付討議したる處爲替關係に於て多少上廻りを示し居る關係に値下げすべき理由因よりなし其れかと云つて値上げすべき機運に非らざるを以て 前月發表せし値段 1佛噸に付金 20圓替据置きすることに決定せり。

5-6月積小型山形の締切—申込300 噸に減ず

小型山形の締切は14日であつた。

反動期に入つた感のある鋼材界は申込にも其色益々顯著で率先して値下げを敢行した 小型山形も到底買氣を誘ふべくなく次の如く申込は 前々月の ¼ 前月の ½ まで慘減した。

メーカーの苦樂を度外視すれば市場が健全な状態に入るプロセスとしては 斯ふ云ふ現象は寧ろ歓迎すべきものではあるまいか。

申込は全部引受けた。

申込數量

東京	大阪	名古屋	門司	計
125	140	47	7	319

5-6月積黒鉄共販の賣出し—据置

月日場所 4月16日 大阪

出席者 製鐵、川崎、中山、徳山、日鋼及 4社

主なる議事 1、5、6月積賣出に關する件(薄物部)

5月積外注値段は前月と全く同一にして共販建値より

10圓以上上鞆にあるも内地市場は金融逼迫、實需不振の爲め極めて悪化し市價は反對に共販建値を金10圓以上下廻れる實情にあり。

従つて此際共販建値を此上引上ぐることも不可能なると共に今日建値引下ぐる時は市場は全く混亂に陥る虞れあるに付建値は据置きとして引受數量を制限して市場の恢復を謀ることに意見の一致を見て次の通り決定した。

猶今月より各社の格差を撤廢した。

1) 値段 (川崎標準 13 枚物 1 噸に付)

- (イ) 内地向 3 呎×6 呎 142 圓 (前月据置)
- 30 吋×6、7、8 呎 140 圓 (〃)
- (ロ) 輸出向 3 呎×6 呎 120 圓 (〃)
- 30 吋×6、7、8 呎 120 圓 (〃)

内地向輸出向とも格差なし (即ち各組合員同値段)

2) 數量 内地向輸出向とも賣出數量を發表せず。

3) 締切發表 4 月 20 日正午締切 21 日正午大阪にて發表。

(厚物部) 1、建値 (川崎標準 3 呎×6 呎 1 噸に付)

- | | |
|------------------|----------------|
| 12 枚物 138 圓 (据置) | 6 枚物 124 圓 (〃) |
| 11 枚物 136 圓 (〃) | 5 枚物 115 圓 (〃) |
| 10 枚物 133 圓 (〃) | 4 枚物 111 圓 (〃) |
| 9 枚物 130 圓 (〃) | 3 枚物 107 圓 (〃) |
| 8 枚物 128 圓 (〃) | 浪銀厚銀(30吋物)同値 |
| 7 枚物 126 圓 (〃) | 格差從來通り 從來通り |

數量締切等薄物部に同じ。

外法文値段次の通り

British Black Sheets (3'×6'280Sheets)

May Arrival

Cif	£	10-15-6
Ex 1/4	¥	112.43
Int. 1.4%		1.57
Duty.		32.22
Landing		1.30

Per 268 sheets	¥	147.52
Per sheet		0.5263
Incl comm		141.18
		143.30

5-6 月積黒銀共販の締切理事会—賣止め

日月場所 4 月 21 日大阪

出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵

議事 5-6 月積締切に關する件

賣出理事会の節問題となりたる如く、近來の黒銀市場は製品の賣行不振が豫想以上に早く實現したると今迄の思惑買に依る荷凭れにより外法値段と内地の市價は益々懸絶する等聊か變調を呈し居るを以て組合としては市場の趨勢を健全に導く意味より、已むを得ざる事情にある次記數量以外は賣止めになすが策の得たるものなるべしとの意見の一致を見、今月は大體に於て賣止めと決定した。

引受數量

- 1、薄物 (イ) 内地向 2,285 噸
- (ロ) 輸出向 200 噸
- 2、厚物 770 噸

5-6 月積厚板共販の賣出し—据置

日月場所 4 月 18 日大阪氣電俱樂部

出席者 製鐵、川崎、淺野、東海

主なる議事 1) 5-6 月積先物賣出しに關する件

1) 値段 大阪 4 社より次の希望申出があつた。

外法値段は 17 弗 50 仙にして爲替 33 弗を以て換算すれば 72 圓 40 錢となり共販建値より多少下廻ることとなるも市場は實需依然不振にして活氣なく在荷も相當豊富なる爲め今期の買付けは期待出來難き事情にあるを以て値段は据置に決定願度し。

依而直ちに理事会に移り先物賣出値段は希望通り全部据置とし前月と同様の賣出方法を探ることとした。

耳付 65 圓 (据置)。定尺 73 圓 (〃)。切板 74 圓 (〃)。

2) 締切 23 日

3) 隨時賣出値段も据置とす、但し大口引合は其都度相當考慮すること。

4) 造船材小口値段は据置とし大口は 1 及 2 證明共 70 圓とす。

5-6 月積厚板共販の締切—申込 1,700 噸

一般鋼材界を風靡する軟風は決して厚板界を除けて通るものにあらず、寧ろ他よりも強く當り前月は少ないと云はれながらも未だ 5,000 噸臺を維持し得たが、5、6 月積の申込は急轉直下次記の通り 1,700 噸に陥落した。

禍福吉凶は糾へる繩の如しで、斯ふ云ふ状態は中途半端では駄目である徹底した悲觀状態が來れば其反動も近きにあるのだから其意味からすれば喜ぶべき現象と云へようが、それは第 3 者の云ふことで當事者とすれば其苦しみは中々痛いものと云はねばなるまい。

申込數量

耳付 910 噸。定尺 296 噸。切板 578 噸。計 1,784 噸。

ブラツセル齋藤囑託通信 4 月 23 日入電

市場閑散にして變化なく値段保合なるも氣配強含み、相場次の通り

棒鋼	大型	中小型	工形	鋼板
	山形	山形	(B.S.)	(%)
2-4-6	2-4-0	2-5-0	2-5-0	2-15-0

4 月 23 日 發信 市況は不相變沈靜を極め且今週は佛國の鐵鋼材輸入制限新に廣汎なる範圍となりたれば市況は益々悲觀人氣となりメーカーは一層あせり出し相場は又々崩れて前報より平均 1 志安と相成申候

	Export.	Inland.
Bars (base) £	2—5—0	fr. 450
Angles (heavy)	2—5—0	450
" (med)	2—6—0	—
" (Small)	2—7—0	—
Joist (N. S.)	2—5—0	450
" (B. S.)	2—6—3	—
Hoops (base)	3—5—0	—
Wire Rod	5—0—0	—
Plates Thomas 5mm or 3/16"	2—15—0	550

(always in gold Sterling)

東西市況—無氣力

26日の新聞で従量關稅 3割 5分引上げが書かれて居たので 28日早朝周章て、町を廻つて見たが市場では 28日迄は一向無感覺で不相變賣氣分旺盛を極めて居る程無氣力と云はれ、従つて來勘も淋しいもので、見積物も跡を絶ち極度の荷動き不振を啣たれて居る爲め自然懷も窮屈となり相當疲勞を感じて來たものも弗々現はれて來た様に傳へられて居る。

東京市況

丸鋼 6mm は大阪方面の伸鐵の生産過剩から 70圓位までは賣應ずる模様で益々軟調を助長し、9mm は手持は何等不足を感じて居ないが先行の手持の無い事や、種々な原因が交錯して一寸此邊で落付きと見られ 12mm も氣配は弱いが急變する様な事もなく、ベースに到つては先行の觀察から値段も區々ではあるが大體臺割れには間違ひない程度の軟勢な事は確實と云はれて居る。中丸以上も儲かる間に賣ろうと云ふ氣分が盛んの様に傳へられて居る。

角、平鋼 角も軟風の範圍外に居る事は許されぬが大なる變化も認められず未だ始末がよい方と見られ平は 6×75、12×75、が 7圓搦みと云ふ様に中には小確りを傳へられて居るものもあるが大勢は下押を免れずと云はれて居る。

型鋼 小型山は豊富な手持を擁して益々腐れ氣味と云はれ中型山形は現在高は維持して居るが先行に對しては 1に鋼管の荷捌に懸つて居ると見られて居る、大型等山無氣力、不等山は一向に動かず、溝形は 3½×10や 3½×12などが軍事用に出たと云ふことで一時硬化したが入荷もあつて頭重となり其他もボツボツ入荷ある爲め漸落を辿つて昔の、面影は尋ねるに由ない有様と云はれて居る、工形は例の通り他の硬軟を度外視して保合を續けて居る。

鋼板 中板も愈々採算點を勘定する迄に下押し氣勢となり 16 は底意に若干の強氣は殘されて居るが漸落は改めず、23 は入荷と需要薄に下押し 32 は大した手持もないが力なく、45 は相當高値ながら先行は期待薄を

傳へられ、60 は此邊で一服し 9mm 以上は不變

大阪市況

丸鋼 販賣旬報第 186 號(本年 2 月 22 日發行)の本欄に於て鋼材市場人に幾分警告をしておいた。それにかゝはらず不幸にも昨今の市況が豫想通りに悪化して來たのは遺憾である。實需を考慮せず徒らに問屋間の假需要を以て市價を吊上げたが賣行は埒々しからず、資金難と兩責めになつて我鐵材界には早くも暗影がさした 6mm は生産過剩にて伸鐵方面より投賣あり目下の唱へは 7圓 60 錢弱みなるも氣配は全く亂調子といはれてゐる 8mm 及び 9mm はいづれも荷凭れ氣味に搗て加へて地方筋の買控へのため相場は 6圓 4-50 錢を唱へられてゐるが賣手の腰は弱いと見られてゐる、中丸は市中在庫普通にて荷動きも弗々あり先づ採算點維持。太丸は相變らず鈍重を不改。

飛びすぎて餌を見失ふかへる哉

角、平鋼 角鋼は伸鐵方面に製作してゐないため需給はスムーズに行はれ従つて相場も小堅い。19mm、25mm、32mm、38mm、44mm等は比較的堅實な足取りを見せ 6圓 80 錢カツチリである。平鋼は日用品の事とて荷動き弗々あり 6圓 6-70 錢見當を唱へられてゐる。而し伸鐵品は原料高にて茲許氣迷ひ商狀を呈してゐる。

型鋼 小型アングルは先般共販 1圓値下げ發表もよそ顔に市中相場は落潮急にして遂に原價を割るに至つた。中型アングルは市場品掠れて賣行も弗々あり概して 6圓 5-60 錢唱へである。6×65、9×75 は極端なる品拂底とあつて相場は 6圓 80 錢と光つてゐる。大型アングルは建築界の不振から大口商内は出來ず茲許不透明の商狀を呈してゐる、チャンネルは總じて品薄にて従つて相場は比較的高い就中 2½×5、3×6 等は品皆無にて前者は 8圓 7-80 錢、後者は 9圓以上を唱へられまことに鷄群の一鶴の感あり。ジョイストは前旬と變らざるも 18" 以上のものは手持薄にて相場は高い。

鋼板 1、2 中板は荷動き相當あるため比較的堅實なる足取りを見せ相當纏つた取引が行はれてゐる様子である。厚板は最近メーカーよりの注入弗々あるも手堅く保合つてゐる。

線材 異常な奔騰振りを示してゐた我ロッド界も昨今は製品界の不振にも恰も嵐に吹き散らされた後の櫻の如く惨めな姿といはれてゐる。

鋳力板 期待してゐた筈の罐詰期にもさしたる需要も起らぬまゝ過し昨今は不需要期と相俟つて氣配は閑散無爲といはれてゐる。

線材、薄板、鋺力板輸入速報表

區分 品名	4月上旬				4月中旬				4月下旬			
	神戸 自3月29日 至4月8日	大阪 " "	横濱 自3月28日 至4月7日	合計 自3月28日 至4月7日	神戸 自4月9日 至4月18日	大阪 " "	横濱 自4月8日 至4月17日	合計 自4月8日 至4月17日	神戸 自4月19日 至4月27日	大阪 " "	横濱 自4月18日 至4月25日	合計 自4月18日 至4月25日
B.W.G.No.5	21	305	51	377	367	—	303	670	933	404	—	1,337
線材	—	81	—	81	100	400	52	552	32	—	1	33
其他	21	386	51	458	467	400	355	1,222	965	404	1	1,370
4月計	—	—	—	—	488	786	406	1,680	1,453	1,190	407	3,050
薄板	108	185	152	445	382	292	483	1,157	—	261	225	486
0.7mm以下	1,030	221	695	1,946	490	477	635	1,602	490	738	860	2,088
4月力月計	—	—	—	—	748	355	1,396	2,500	1,550	58	926	2,534
4月板計	—	—	—	—	1,778	577	2,091	4,446	3,328	635	3,017	6,980

東京大阪市中相場 (單位噸)

寸法	4月上旬		4月中旬		4月下旬	
	東京 4月 7日	大阪 4月 5日	東京 4月 18日	大阪 4月 15日	東京 4月 26日	大阪 4月 25日
丸鋼						
6mm	8.00	7.80	7.80	8.10	7.60	7.50
9	6.15	6.50	6.10	6.30	6.10	6.40
12	"	6.40	6.15	6.25	"	6.20
19	6.05	6.35	6.10	6.20	5.95	6.15
25	"	"	"	"	"	"
50	6.80	6.60	6.70	6.50	6.70	6.40
65	"	6.50	"	6.60	6.60	"
角鋼						
9mm	6.70	6.70	6.60	6.60	6.60	6.60
12	6.50	6.60	6.40	"	6.40	"
15	6.60	"	6.50	6.40	"	6.65
19	6.50	"	"	6.70	"	6.60
38	6.70	7.00	6.60	7.00	6.60	7.10
平鋼						
1/4" x 1 1/2"	6.60	6.50	6.40	6.50	6.20	6.40
1/4" x 2"	"	6.60	"	6.70	"	"
1/4" x 3"	6.40	"	6.30	6.80	6.30	6.50
3/8" x 4"	6.90	6.90	6.60	6.60	6.60	6.80
1/2" x 4"	6.50	6.70	6.50	6.70	6.40	6.60
等邊山形鋼						
mm mm mm	6.50	6.70	6.50	6.70	6.40	6.60
6x50x50	7.30	6.90	7.60	7.20	7.50	6.70
6x65x65	7.10	6.70	7.30	6.90	7.30	"
9x75x75	6.40	6.60	6.30	6.70	6.30	6.50
12x130x130	6.45	6.70	6.35	6.80	"	"
15x150x150	6.40	6.70	6.30	6.70	6.25	"
不等邊山形鋼						
3/8" x 2" x 3"	6.40	6.70	6.40	6.70	6.40	6.50
3/8" x 3" x 4"	"	6.40	"	6.60	"	"
3/8" x 3 1/2" x 5"	6.35	6.70	"	6.65	"	"
3/8" x 4" x 6"	6.40	"	6.30	"	6.50	"
1/2" x 4" x 6"	"	"	"	6.70	"	"

寸法	4月上旬		4月中旬		4月下旬	
	東京 4月 7日	大阪 4月 5日	東京 4月 18日	大阪 4月 15日	東京 4月 26日	大阪 4月 25日
溝形鋼						
1/4" x 2" x 4"	6.70	6.70	6.60	6.70	6.50	6.60
0.321 x 2 1/2 x 5	7.50	8.20	7.40	7.90	7.30	7.70
3/8" x 3 x 6	"	8.30	"	7.80	7.40	"
3/8" x 3 x 8	6.80	6.70	6.70	6.70	6.60	6.60
3/8" x 3 1/2 x 10	7.90	7.40	7.90	7.55	7.90	7.60
3/8" x 3 1/2 x 12	8.00	8.00	"	7.80	7.80	7.70
工形鋼						
1/4" x 3" x 6"	6.50	6.60	6.50	6.70	6.45	6.50
3/8" x 6 x 12	"	"	6.45	"	6.50	"
0.28 x 4 x 8	"	"	6.50	6.60	6.45	"
0.35 x 5 x 12	6.60	7.30	6.60	7.30	6.60	7.20
0.36 x 5 x 10	6.60	"	6.60	"	"	"
鋼板						
1.6mm x 3' x 6'	10.00	10.10	9.70	9.95	9.60	9.65
1.6 x 4 x 8	9.90	"	"	9.90	"	"
3.2 x 4 x 8	9.10	9.10	8.90	9.00	8.80	8.90
3.2 x 5 x 10	9.00	"	"	"	8.70	8.70
6.0 x 4 x 8	8.30	8.00	8.30	8.00	8.00	7.70
6.0 x 5 x 10	"	7.60	8.20	"	7.90	7.50
9.0 x 4 x 8	7.30	7.70	7.20	7.00	7.20	7.40
9.0 x 5 x 10	"	7.60	"	"	"	"
薄鋼板 (13枚)						
米英	49	51.5	48.50	51	48.5	50
八幡	50	51.5	49.00	51	49.0	55
鋺力板						
米	170lbs	20.00	20.00	20.00	20.00	20.50
英	{100	11.00	12.00	11.00	12.50	11.00
	{170	17.50	18.70	18.00	18.20	17.80
八幡	{100	10.00	10.00	10.00	10.30	9.80
	{170	17.50	17.50	18.00	18.00	17.80
	{100	10.00	10.60	10.00	10.20	9.80
線材						
No. 5		85.00	83.50	85.00	83.00	81.50

備考 單位 100 Kg につき(置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鋺力板は 1 箱當り。

昭和7年3月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表 (單位噸)

寸法	丸 鋼								合計
	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				
	區分	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	
5mm	—	—	1	1	—	—	—	—	1
6	—	—	—	—	—	—	1	1	1
8	—	—	—	—	—	—	1	1	1
9	1,100	1,453	293	2,846	—	—	1	1	2,847
9.5	—	—	—	—	—	—	1	1	1
10	—	—	2	2	—	—	1	1	3
10.5	—	—	—	—	—	—	2	2	2
11	3	—	—	3	—	—	—	—	3
12	30	10	—	40	—	—	1	1	41
13	—	30	7	37	—	—	—	—	37
15	1	—	—	1	—	—	2	2	3
16	27	13	15	55	—	—	2	2	57
17	4	—	—	4	—	—	—	—	4
18	31	—	3	34	—	—	—	—	34
19	31	10	2	43	—	—	—	—	43
22	33	7	6	46	—	—	1	1	47
24	—	—	—	—	—	1	—	1	1
25	9	—	4	13	—	—	—	—	13
28	7	5	5	17	—	—	—	—	17
30	1	—	—	1	—	—	—	—	1
32	5	5	6	16	—	—	4	4	20
36	6	—	3	9	—	—	—	—	9
38	—	—	6	6	—	39	—	39	45
40	—	—	1	1	—	—	3	3	4
42	—	—	—	—	—	—	1	1	1
44	—	—	4	4	—	—	—	—	4
48	—	—	2	2	—	—	—	—	2
50	2	45	44	91	1	1	1	3	94
55	21	30	28	79	—	—	9	9	88
60	—	1	8	9	—	—	—	—	9
65	8	—	15	23	—	—	—	—	23
70	1	—	13	14	—	10	—	10	24
75	8	10	29	47	1	—	2	3	50
80	4	—	7	11	—	—	—	—	11
85	1	—	—	1	—	—	—	—	1
90	128	60	33	221	2	—	—	2	223
95	2	10	—	12	—	—	—	—	12
100	45	15	17	77	13	—	—	13	90
105	—	3	—	3	—	—	—	—	3
110	73	57	—	130	—	—	—	—	130
115	40	5	7	52	—	—	—	—	52
120	16	1	—	17	—	—	—	—	17
125	—	10	—	10	—	—	—	—	10
130	45	1	82	128	—	—	3	3	131
140	10	14	—	24	—	—	—	—	24
145	—	9	8	17	—	—	—	—	17
150	61	—	11	72	—	—	—	—	72
170	—	14	—	14	—	—	—	—	14
180	—	9	—	9	—	—	—	—	9
200	—	—	9	9	—	—	—	—	9
其他	108	—	—	108	—	—	—	—	108
計	1,861	1,827	671	4,359	17	51	36	104	4,463

寸法	角 鋼								合計
	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				
	區分	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	
11mm	—	1	—	1	—	—	—	—	1
12	16	11	8	35	—	—	—	—	35
14	10	—	—	10	—	—	—	—	10
16	20	22	10	52	—	—	—	—	52
18	—	—	31	31	—	—	—	—	31
19	35	10	12	57	—	—	—	—	57
21	—	8	—	8	—	—	—	—	8
22	5	5	7	17	—	—	—	—	17
24	—	2	—	2	—	—	—	—	2
25	55	25	7	87	—	—	—	—	87
28	10	11	—	21	—	—	—	—	21
32	93	86	10	189	—	—	—	—	189
34	—	1	—	1	—	—	—	—	1
38	59	39	8	106	—	—	—	—	106
44	86	77	6	169	—	—	—	—	169
50	23	64	—	87	—	—	—	—	87
55	5	13	—	18	—	—	—	—	18
65	12	17	1	30	—	—	—	—	30
70	—	4	—	4	—	—	—	—	4
75	15	21	12	48	—	—	26	26	74
90	16	71	4	91	—	—	—	—	91
100	25	40	1	66	—	—	21	21	87
150	—	—	4	4	—	—	—	—	4
計	495	528	121	1,134	—	—	47	47	1,181
平 鋼									
15	—	5	—	5	—	—	—	—	5
19	108	214	64	386	—	—	—	—	386
22	114	196	25	335	—	—	—	—	335
25	233	280	62	575	—	—	—	—	575
26	70	—	—	70	—	—	—	—	70
32	121	134	49	304	—	—	—	—	304
38	10	19	14	43	—	—	—	—	43
44	5	16	5	26	—	—	—	—	26
50	10	15	2	27	—	—	—	—	27
55	3	5	—	8	—	—	—	—	8
65	4	78	1	83	—	—	—	—	83
75	53	130	4	187	—	—	2	2	189
90	137	147	23	312	—	—	—	—	312
100	91	100	14	205	—	—	—	—	205
125	23	22	—	50	—	—	—	—	50
計	987	1,361	268	2,616	—	—	2	2	2,618
總計	3,333	3,716	1,060	8,109	17	51	85	153	8,262

昭和7年2月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	國 別	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本 年 計
條及竿鐵	(丸、角、平にして、 徑又は幅15mmを 超えざるもの)	55	31	594	50	25	—	30	24	—	—	1	810	1,848
〃	(丸、角、平の その他)	167	—	518	267	39	—	3	17	—	—	2	1,013	2,252
〃	(テ ア ン グ ル 形 他)	94	20	571	58	—	—	—	20	—	—	—	763	801
〃	(其 他)	2	—	1,354	—	—	—	—	547	—	—	3	1,906	4,728
レ ー ル		—	—	375	—	—	—	—	80	—	—	8	463	491
フイッシュ、プレート		—	—	6	—	—	—	—	1	—	—	—	14	14
ワイヤード ロッド	(巻きたるもの にして徑5mmを 超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
〃	(巻きたる もの其他)	—	115	595	212	—	—	124	574	—	—	—	1,620	4,822
鐵板	(金屬を鍍せざるもの にして厚0.7mmを超え ざるもの)	41	—	173	—	10	—	—	38	—	—	—	262	605
〃	(金屬を鍍せざるもの にして厚0.7mmを超え ざるもの其他)	1,888	—	39	—	1	—	—	11	—	—	2	1,941	4,198
〃	(金屬を鍍せざるもの にして厚3mmを超えざ るもの)	1	—	139	—	50	—	8	66	—	—	—	264	881
〃	(金屬を鍍せざ るもの其他)	—	—	422	—	4	—	3	113	—	—	—	542	1,026
〃	(錫鍍したるも の)(葉鐵及葉鋼)	1,781	—	96	—	—	8	—	1,447	—	—	—	4,196	8,073
〃	(亞鉛鍍したるもの)	—	—	30	—	—	—	—	30	—	—	5	65	210
〃	(其他專金屬を 鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 線		11	1	31	3	—	—	14	15	—	—	1	76	883
リード・ワイヤー		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵 リ ボ ン		55	47	280	1	20	—	12	6	1	—	—	422	1,006
鐵 帶 (箍 鐵)		276	421	1,119	2,293	—	—	50	—	—	—	44	4,203	8,204
バラゴン・ワイヤー		11	—	11	—	—	—	2	—	—	—	—	24	42
線 索		3	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	7	26
撚 合 線		—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	5	11
パード・ツイスター		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ト・ワイヤー管		13	—	117	—	—	—	8	796	3	—	23	960	2,637
鐵 筒 及 管		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特 殊 鋼(稅表一)		11	1	18	—	49	—	14	—	6	—	11	110	362
〃 (稅表二)		1	—	38	—	4	—	19	—	—	—	2	64	79
鐵 車 道 輪 及 軸		—	—	—	—	—	—	—	16	—	—	—	16	52
鐵 車 道 輪 及 軸		—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	6	45
鐵 車 道 輪 及 軸		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 車 道 輪 及 軸		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ス プ ー ン 計		4,410	636	7,396	2,884	202	8	287	3,810	10	—	109	19,752	43,297
フエロ・マンガニース		86	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	89	130
フエロシリコン及シリコ スピーゲルアイゼン		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其 他 の 不 可 鍛 成 鐵 合 金		—	2	10	—	—	—	6	—	—	—	2	20	25
シ ー ト バ ー (テ インバーを含む)		—	—	64	—	—	—	—	—	—	—	—	64	2,515
インゴット・ブルーム・ ピレット及スラップ		—	403	376	—	—	—	—	—	—	2,082	—	2,861	2,877
ケツグスチール及 パンプスチール		—	—	25	—	—	—	51	—	—	—	—	76	126
其 他 の 塊 及 錠 鐵		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計		86	405	478	—	—	—	57	—	—	2,082	2	3,110	5,673
銹 層 及 故 鐵		356	—	101	—	—	—	102	—	24,932	24,187	—	9,678	85,807
		8,862	—	575	1,582	—	627	—	2,996	813	7,135	6,434	29,024	66,456

昭和7年2月中當所品種寸法別生産高 (其の一) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		中形角鋼		等邊大形山形		鋼板の部		14	39	中鋼板耳付板	
小形丸鋼		38mm	83	130mm	1,053	薄鋼板(1mm未滿)		15	4	4.5mm	20
5.5mm	1	44	167	200	717	Sheets		16	158	計	20
6	2	65	150	計	1,770	13	1,155	18	28	厚鋼板耳付	
10	11	75	29	等邊山形計	4,696	10	135	19	25	6mm	973
11	1	96	1,840	不等邊中型山形		8	63	20	59	7	1
12	31	計	2,269	mm mm	72	7	179	22	66	8	138
14	1	大形角鋼		75×65	276	5	72	25	168	9	578
15	6	130mm	38	100×75	276	4	34	28	85	10	19
16	44	計	38	計	348	B.W.G.No.		29	7	11	29
17	2	小形平鋼		不等邊大型山形		30	14	31	3	12	349
18	22	19mm	539	mm mm		計	2,652	32	2	13	11
19	40	22	383	150×90	1,423	中鋼板		33	5	14	30
20	2	25	390	150×100	1,793	(自1mm至6mm未滿)		40	21	15	6
22	10	26	86	計	3,216	1mm	154	24	3	16	151
23	1	32	151	不等邊山形計	3,564	1.2	136	25	18	17	33
24	2	38	2	溝形鋼		1.4	96	26	2	18	4
25	114	44	1	1"×2½"	372	1.5	20	28	1	19	4
26	1	50	13	6×3	360	1.6	939	30	2	20	12
28	6	計	1,565	7×3½	215	1.8	3	31	3	22	3
30	23	中形平鋼		8×3	487	2	148	33	6	25	26
32	14	60mm	33	mm mm		2.1	4	34	3	計	2,367
34	4	65	3	125×65	242	2.3	21	35	6	鉸力板	
35	1	75	261	150×75	154	2.4	13	36	6	lbs	
36	4	90	136	200×70	37	2.5	43	37	13	170	802
計	343	100	109	250×90	117	2.6	92	38	27	100	894
中形丸鋼		平鋼計	2,266	330×100	876	2.9	12	39	6	95	322
38mm	10	スケルブ		工形鋼		3	72	40	3	B.W.G.No.	
40	8	計	2,272	14"×6"	154	3.2	794	41	13	30	715
44	14	棒鋼計		16×6	648	3.5	31	42	26	29	231
45	5	10,337		mm mm		4	113	43	37	計	2,964
48	8	型鋼の部		180×100	234	4.5	166	44	24	電氣鐵板	
50	402	等邊山形(小型山形)		計	1,036	5	89	45	27	0.35mm	453
55	238	20mm	195	鋼矢板		5.5	11	46	6	0.43	29
60	219	25	138	mm mm		5.7	1	47	1	計	482
65	362	30	249	400×100	1,676	スコップ材		48	14	鋼板計	
70	175	40	776	計	1,676	1.85	159	49	23	軌條の部	
75	230	45	148	特殊型形鋼		⅜"	1	50	11	軌條	
80	228	50	967	球山形	18	⅝"	7	51	9	50k	10,234
90	107	計	2,473	乙形	84	⅞"	2	52	3	37	4,775
100	115	等邊中型山形		計	102	12	2	53	46	15	326
計	2,121	75mm	421	特殊型形鋼		18	7	54	5	12	408
丸鋼計	2,464	100	32	型鋼計		20	7	55	18	8	575
小形角鋼		計	453			2.0	7	56	3	6	1,080
12mm	157					2.1	4	57	1	計	
16	307					2.2	2	58	6	計	17,398
19	177					2.3	21	59	13		
22	10					2.4	13	60	27		
25	260					2.5	43	61	6		
28	39					2.6	92	62	27		
32	78					2.9	12	63	6		
計	1,028					3	72	64	11		
						3.2	794	65	9		
						3.5	31	66	3		
						4	113	67	46		
						4.5	166	68	5		
						5	89	69	18		
						5.5	11	70	3		
						5.7	1	71	18		
						スコップ材		72	3		
						1.85	159	73	6		
						⅜"	1	74	1		
						⅝"	7	75	1		
						⅞"	2	76	6		
						12	2	77	2		
						18	7	78	7		
						20	7	79	1		
						計	3,201	80	9		
						厚鋼板(6mm以上)		81	9		
						(ユニバーサを含む)		82	1		
						6mm	494	83	9		
						7	54	84	9		
						8	122	85	1		
						9	118	86	4		
						10	304	87	9		
						11	7	88	169		
						12	286	130o.z			
						13	5	計	2,752		

昭和7年2月中當所品種寸法別生産高 (其ノ二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
附屬品		製釘材		車外 軸輪 237		其他計 647		計 36		内部向 52,263	
スパイキ	7	5.5mm	2,530	計 527		鋼材計 66,172		塊 89,552		計 57,453	
トラックボルトナット	3	計 2,530		銀成品		銑 鐵		普通鋼塊 728		シートバー	
計 10		線釘計 9,408		普通鋼丸 75		本洞戸 計 25,770		電氣爐塊 17		外部向 9,923	
軌附計 17,408		其他の部		電氣丸 18		所岡畑 17,144		坩堝鋼塊 418		内部向 9,433	
線釘材の部		其他		電氣爐角氣板 20		計 53,032		計 90,715			
線材				電氣爐 7		合金鐵		鋼片			
5.5mm	6,878	ボールドナット 9		鋼爐 120		フエロン 36		外部向 5,190		計 19,356	
計 6,878		ナット 91									

昭和7年3月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品 種	區 分	神 戸	大 阪	横 濱	3 月計	前月計	本年累計	前 年 同期累計	
丸角平等不溝工鋼板(0.7mm超)(0.7mm以下)鋸軌線シートパイリング鋼其他	鋼	253	114	300	667	709	2,453	1,395	
	鋼	118	10	35	163	131	404	141	
	山	255	139	190	584	633	1,874	479	
	山	—	95	—	95	217	323	3	
	等	24	—	—	24	408	432	107	
	形	—	—	—	—	—	19	61	
	形	136	—	—	136	—	564	521	
	板(0.7mm超)	70	163	75	308	475	1,636	947	
	板(0.7mm以下)	390	426	575	1,391	1,985	5,613	3,538	
	鋸	1,737	179	2,623	4,539	4,426	12,315	6,401	
軌線シートパイリング鋼其他	條材	387	31	—	418	53	690	333	
	管	942	356	538	1,836	1,244	5,186	13,431	
	其他	452	1,041	1,066	2,559	980	3,789	3,145	
	鋼	48	43	1,193	1,284	316	2,108	1,867	
	其他	419	46	341	806	617	2,197	1,109	
	計	5,231	2,643	6,936	14,810	12,194	39,603	33,478	
	硫石炭ナフレ	安酸	4,136	152	5,724	10,012	18,843	52,406	
		ン	20	—	—	20	—	30	
		ル	271	23	112	406	285	864	
		レ	56	—	58	114	47	182	

昭和7年2月中民間棒鋼生産高表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼	34	15	90	14	角鋼	平鋼		63	20		
	36	316	95	10		9	65	254			
	38	383	100	10		4	70	1			
	8	106	3 1/4"	735		22	22	26			
	9	301	3 1/2"	40		25	23	1			
	12	6,300	4 1/4"	173		26.5	64	23			
	14	5	4	15		31	2	25			
	16	4,859	4 1/2"	139		32	1 1/2"	25			
	19	4,879	5	110		34	1 3/4"	94			
	22	3,972	5 1/2"	142		36	2	45			
25	2,972	65	29	38	741	69					
28	956	70	5	42	137	53					
32	1,314	75	12	44	566	51					
		83	8	50	776	3,043					
			二級品計 29,297	57	10	三級品計 32,439					
						棒鋼合計 32,439					

昭和7年3月中 神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (其の一) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		3/4	5	型鋼の部		2mm	11	鋼板計 6.364		8	10
丸鋼		7/8	7	等邊山形鋼		B.W.G.No.		軌條及附屬品の部		10	2
0.762"	25	1 1/8	2	1"	20	11	1	軌條		12	3
3/16"	20	1 1/4	12	20mm	5	12	4	100lbs Elevator 用		12 1/2	16
7/32"	1	1 1/2	9	25	20	12 1/2	2	計		53.5mm	11
1/4"	9	1 3/4	7	30	11	13	12	計		250	217
9/32"	1	2	7	40	40	13 1/2	3	繼目板		其他	2
5/16"	6	2 1/4	2	計	96	14	12	lbs用		Pipe fitting	11
3/8"	22	2 1/2	7	不等邊山形鋼		14 1/2	4	100		鋼管計 1,283	
7/16"	44	3	2	mm mm		15	8	計		其他鋼材の部	
1/2"	29	3 1/2	3	150x100	3	15 1/2	2	計		特殊鋼	
5/8"	26	4	2	5"x3 1/2"	21	16	59	計		丸鋼 177	
3/4"	21	計	162	計	24	16 1/2	3	軌附計 463		鋼鋼板其他 43	
7/8"	14	平鋼		工形鋼		17	5	線材の部		鋼鋼板其他 38	
1	14	3/8"	3	3"x3"	18	18	4	線材		計 388	
1 1/8"	12	1/2"	17	8x5	20	19	5	5mm		外輪 4	
1 1/4"	25	5/8"	43	10x5	21	其他	2	5.58		其他鋼材計 392	
1 3/8"	21	3/4"	97	10x6	52	計	306	8.5		鋼材計 14,812	
1 1/2"	45	7/8"	39	15x5 1/2	25	造船材料		B.W.G.No.		フープ	
1 5/8"	4	1	33	計	136	3/4"	1	7		10mm 10	
1 3/4"	12	1 1/4"	17	丁形鋼		計	1	6		18 2	
1 7/8"	2	1 1/2"	37	2"x2"	20	鋼板超	307	7		55 10	
2	15	1 5/8"	2	2 1/2"x2 1/2"	34	鋼板(0.7mm以下)		8		60 41	
2 1/8"	4	1 3/4"	55	3"	84	sheets		9		63 3	
2 1/4"	15	2	29	4x3	21	6	5	10		64 25	
2 1/2"	21	2 1/4"	59	4x4	29	10	10	11		65 33	
2 5/8"	10	2 1/2"	29	mm mm		24	14	12		66 22	
2 3/4"	10	3	14	19x19	5	27	18	13		68 25	
3	18	3 1/2"	12	計	193	28	39	14		70 20	
3 1/8"	8	3 5/8"	5	球山形鋼		30	1,157	15		75 25	
3 1/4"	10	3 3/4"	1	造船材料		30 1/2	50	16		76 10	
3 1/2"	15	4	17	7"	12	其他	100	17		77 15	
3 5/8"	10	4 1/2"	1	9	7	計	1,393	18		78 5	
3 3/4"	2	4 1/2"	15	計	19	電氣鐵板		19		79 23	
4	12	5	15	シート		0.35mm	70	20		82 46	
4 1/4"	2	6	17	パイリング		0.014"	57	21		87 42	
4 1/2"	4	7	25	計	2,559	0.026	1	22		88 5	
5	9	26	1	型鋼計 3.027		計	128	23		90 20	
5 1/2"	5	27	1	條鋼計 4,473		鋼力板		24		98 48	
6	2	30	2	鋼板の部		lbs		25		100 13	
6 1/2"	5	31	6	(鋼板0.7mm超)		100	42	26		102 10	
7	3	35	3	1/16"	55	170	548	27		104 41	
8	2	計	585	3/32"	25	sheets		28		104 41	
5mm	1	其他の棒鋼		1/8"	82	60	30	29		102 10	
6	71	計	26	7/32"	2	70	22	30		104 41	
7.5	36	棒鋼計 1,446		1/4"	2	80	8	31		104 41	
11	10			計		90	10	32		104 41	
65	9					mixed	168	33		104 41	
計	662					oil size	1,963	34		104 41	
角鋼						其他	1,745	35		104 41	
3/16"	25					計	4,536	36		104 41	
1/4"	9							37		104 41	
5/16"	5							38		104 41	
3/8"	32							39		104 41	
7/16"	6							40		104 41	
1/2"	16							41		104 41	
5/8"	2							42		104 41	

昭和7年3月中 神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (其ノ二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
125	6	1½	155	2¾	10	3½	2	4⅞	10	8"	35
126	2	1¾	37	2⅝	1	3⅝	202	4⅝	15	8½	5
127	20	1⅝	10	2⅜	5	3⅞	5	5	27	B.W.G.No.	
133	10	2	142	3	107	3¾	1	5⅞	5	18	21
140	5	2⅛	16	3¼	10	3⅞	5	5¼	3	計	5,597
160	10	2⅜	23	3⅞	1	4	35	5⅞	3	リボソ	
187	63	2⅞	2	3⅞	39	4⅞	68	5½	15	計	986
191	10	2¾	3	3⅞	5	4⅞	6	5⅞	5		
3/8"	1	2⅝	31	3¼	33	4¼	22	6⅞	5		
½	39	2½	143	3⅞	12	4½	41	6½	3		
5/8	194	2½	10	3⅞"	56	4⅞	7	6⅞	5		
¾	365	2⅞	38	3⅞	10	4⅞	25	7⅞	5		
7/8	12	2⅞	24	3⅞	2	4⅞	10	7½	5		
1	69	2⅞	40	3½	145	4¾	23	7⅞	4		
1¼	154	2⅞	82	3⅞	30	4⅞	15	7¼	10		

昭和7年3月當所製品揚地別發送高 (單位噸)

揚地別	品名區分					合計	品名區分	品名區分				
	鋼	材		鋼片及鋼塊	副製品			鋼	材		鋼片及鋼塊	副製品
	官廳	民間	計				官廳	民間	計			合計
内地向							内地向					
當所	419	7,220	7,639	10,307	24,963	42,909	朝鮮地方	7,403	267	7,670	—	7,670
京濱地方	4,027	27,474	31,501	1,061	52	32,614	臺灣地方	25	243	268	—	268
阪神地方	8,392	27,026	35,418	189	24	35,631	其他	—	—	—	—	—
伊勢灣地方	—	3,143	3,143	—	—	3,143	計	25,390	68,204	93,674	19,739	26,637
東海道地方	—	—	—	—	—	—	輸出向					
山陰地方	112	365	477	—	—	477	滿洲地方	—	109	109	—	109
北陸地方	—	—	—	—	—	—	關那地方	—	—	—	—	—
内海沿國地方	421	4	425	6,328	5	6,758	支其	—	—	—	—	—
海岸四國地方	—	201	201	—	—	201	計	—	109	109	—	109
奥羽地方	—	—	—	—	—	—	合計	25,390	68,403	93,783	19,739	26,637
關門地方	2,144	1,828	3,972	1,854	1,593	7,419						
九州地方	—	—	—	—	—	—						
北海道地方	2,437	523	2,960	—	—	2,960						
樺太	—	—	—	—	—	—						

民間向當所鋼材發送高表

揚地	月別	昭和6年										昭和7年			平均
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
京濱地方		22,981	28,041	24,136	19,022	14,798	16,761	21,853	17,169	19,621	18,476	20,476	27,474	20,901	
阪神地方		27,247	29,304	26,749	18,806	13,626	15,620	22,920	13,419	16,362	17,177	28,574	27,026	21,403	
伊勢灣地方		2,292	2,162	1,803	824	1,447	1,457	2,338	1,539	1,473	3,100	2,639	3,143	2,022	
全國總計		63,401	69,281	65,641	49,723	42,169	58,920	58,920	37,539	47,881	44,007	59,529	68,403	54,200	